保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

持込修理

DCリビング扇風機	品　番　RFA23DN
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　－	
保証期間 ★お買上げ日　年　月　日から 本　体……1年間 付属品……対象外	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗部品の交換
　　仕様変更　} 等

見本

2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、18ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダホールディングス

【ヤマダオリジナル商品サポートセンター】TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後7時（元日のみ休日）

Y11

取扱説明書

RIAIR

DCリビング扇風機
品番 RFA23DN

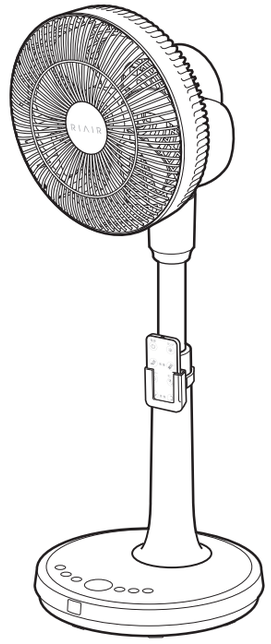
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

●この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1～4ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

もくじ

ページ

お使いになる前に

安全上のご注意 …… 1～4
各部のなまえ …… 5
リモコンについて …… 6
組み立てかた …… 7～8

使いかた

使いかた …… 9～13
●運転を開始／停止する …… 9
●風量を調節する …… 9
●運転モードを変更する …… 10
●表示部の明るさをリモコンで調節する …… 10
●切タイマー運転のしかた …… 11
●入タイマー運転のしかた …… 12
●首振り運転のしかた …… 13
●高さを調節のしかた …… 13

長くご愛用いただくために

お手入れと収納のしかた …… 14～15
故障かな？と思ったら …… 16
仕様 …… 17
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について …… 17
点検 …… 18
修理サービスについて …… 18
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

3ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　接触禁止 水場での使用・保管禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警 告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- 電源コードの一部・電源プラグ・モーター部・操作部がいつもより熱い。
- 電源コードや電源プラグを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常なにおいや音、振動がする。
- ビリビリと電気を感じる。
- スイッチを入れても動かない。
- 羽根の回転が異常に遅いまたは、不規則になる。

※お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」に点検、修理を依頼してください。

電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない

電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、はさみ込む、破損させる、重いものをのせる、束ねて使用する、ステップルや釘などで固定する、などをしない。

感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。

持ち運び時、収納時に電源コードを引っ張たり・引きずらない

電源コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

電源プラグを抜く

感電・ショート・発火・火災の原因となります。

⚠ 警 告

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

運転中に本体を移動しない

けがの原因となります。

包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息し、死亡の原因となります。

羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押さない

モーター部やスライドパイプが飛び出してけがの原因となります。

電源コードをベースではさまない

電源コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

電源コード・電源プラグが傷んだり、熱くなったときやコンセントのさし込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。

ガードやすき間にピンや針金などの金属物、異物を入れない

感電・けが・故障・破損の原因となります。

電源コードを本体やスライドパイプ・スタンドなどに巻きつけない

感電・ショートによる発火の原因となります。

ハンドルを持って振り回さない

破損・けがの原因となります。

発熱器具の近くに置かない

樹脂部分が溶けて発煙・発火・火災の原因となります。

浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しない

水場での使用・保管禁止

絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因となります。

子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない

感電・けがの原因となります。

組み立てるときは締め付けリング、羽根キャップをしっかりと締める

部品が外れ、けがの原因となります。

スプレー(可燃性)などを吹き付けたり、スプレー缶を近くに置かない

火災・爆発の原因となります。

コードを突っ張った状態で使用しない

コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。

羽根・ガードを取り付けずに運転しない

けがの原因となります。

スライドパイプを縮めたままお手入れをしない

誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。

製品の組み立ておよびお手入れは取扱説明書通り行う

部品が外れ、けがの原因となります。

絶対に改造、分解をしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。

ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない

ぬれ手禁止

ショート・感電・けがの原因となります。

本体やリモコンに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる前に

⚠ 警告

リチウム電池の取り扱いについて
- **指定以外のリチウム電池を使用しない。（指定リチウム電池：CR2025）**
- **極性（⊕と⊖）を間違えない。**
- **損傷（変形・傷）や異物が付着したり、「使用推奨期間」を過ぎたリチウム電池は使用しない。**
- **充電・改造・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れたりしない。**
  使いかたを誤ると発熱や破裂したり、けが・やけど・感電の原因となります。
- **リチウム電池やリモコンは子供の手の届くところに置いたり、子供のそばで電池交換はしない。**
  誤飲の原因となります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。また、子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。
- **長時間使用しないときは電池をリモコンに入れておかない**

電源プラグは清潔にする
電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布で拭き取ってください。発煙・発火・火災の原因となります。

電源は交流100Vのコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。

電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む
さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。

組み立て・お手入れ・持ち運び・収納の際は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグを抜く

不意に動作してけがをしたり、感電・発火・火災・故障の原因となります。

⚠ 注意

次の場所では使わない
- **綿ぼこり・砂ぼこり・金属粉の多いところ**
- **火気の近くやガスレンジなど炎の近く**
- **屋外や雨・水しぶきのかかるところ**
- **高温(40℃以上)・低温(5℃以下)・多湿になるところ**
- **キッチンや工場などの油・油煙が発生するところ**
- **灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものや引火性ガスがあるところ**
- **直射日光など、強い紫外線の当たるところ**
- **油や薬品を使用するところ**

感電・ショート・火災や爆発のおそれがあります。また、事故や故障の原因となります。

ガードに髪や衣類などを近づけない
髪などが巻き込まれ、けがをするおそれがあります。

運転中は高さ調節をしない
けが・故障の原因となります。

風向調節（上下左右）は、無理に手で回して行わない
けが・故障の原因となります。

組み立てた状態では輸送しない
輸送するときは、箱に収納してください。破損の原因となります。

カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所、高い場所では使用しない
不安定な場所や高い場所、首振りをさまたげる障害物があると転倒し、羽根破損・けがの原因となります。

入タイマー設定中は、羽根・ガードに触らない
けがの原因となります。

テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わない
電波障害の原因となります。

本体を引きずらない
床や畳を傷つける原因となります。

前ガードの全周は確実にはめ込み固定する
けがの原因となります。

⚠ 注意

お手入れにはアルコール・シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
印刷内容が消えたり、製品の変質や劣化による故障や破損、けがや事故の原因となる場合があります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。

※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック（樹脂）に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認のうえご使用ください。プラスチック（樹脂）に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック（樹脂）を侵し、破損してけがや事故の原因となる場合がありますので、お手入れ後洗剤分が残らないようしっかり拭き取ってください。

本製品専用の部品、リモコン以外使用しない
やけど・けが・故障の原因となります。

本体の操作部を隠さない
障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない
変質・破損などによりけがや事故の原因となります。

スライドパイプに油などをつけない
伸縮部分が急にスライドするなどしてけがの原因となります。

ガードの中や可動部へ指などを入れない
接触禁止

けがの原因となります。
とくに子供には注意してください。

運転停止直後はモーター軸が熱くなっているので、お手入れをしたり直接触ったりしない
接触禁止

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードが外れたり、落下によりけがの原因となります。

風を長時間、体に当てない
健康を害することがあります。特に、子供やお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状をおこす原因となります。

羽根、ガードなどに強い衝撃を与えたり、操作ボタンを強く押したり、操作部にのったりしない
破損・故障の原因となります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。

羽根に貼ってあるラベルは絶対にはがさない
事故防止のために法律で定められた表示です。

破損した羽根・ガードは使わない
けがの原因となります。

業務用として使用しない
本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。

リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけない
故障の原因となります。

組み立てるとき、お手入れするときはモーター軸を目や顔に近づけない
けがの原因となります。

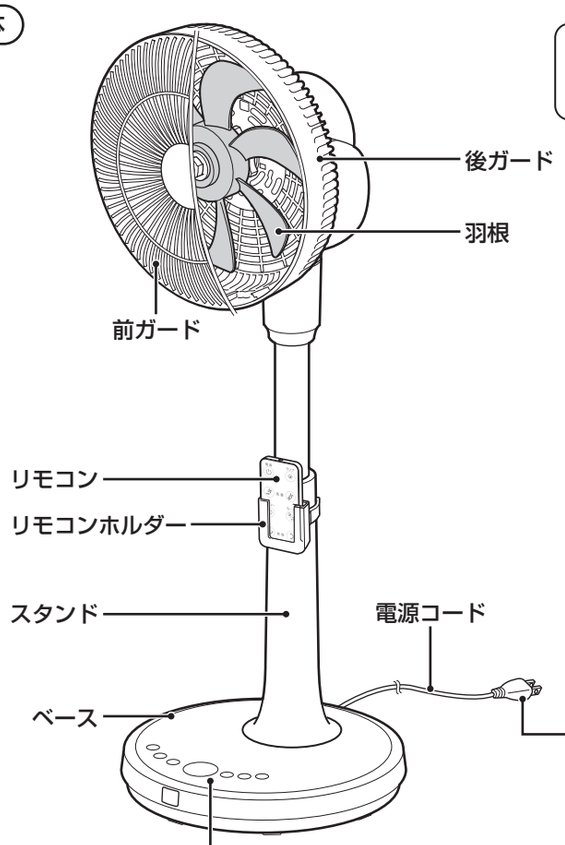
市販の保護ネットを取り付けるときは、たるみがないようにする
市販の保護ネットは、たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因となります。

コンセントの周りは清潔にする
絶縁劣化による感電・漏電火災・けがの原因となります。

お使いになる前に

各部のなまえ

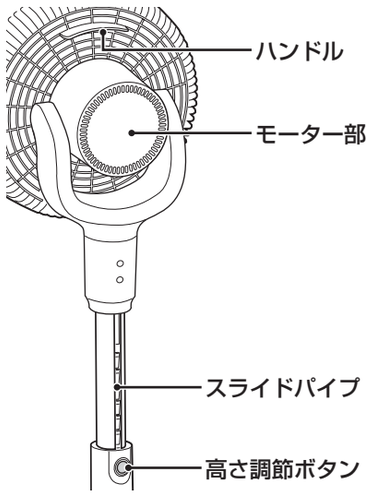
本 体



お願い

- 印刷部はアルコールで拭かないでください。印刷が消えるおそれがあります。

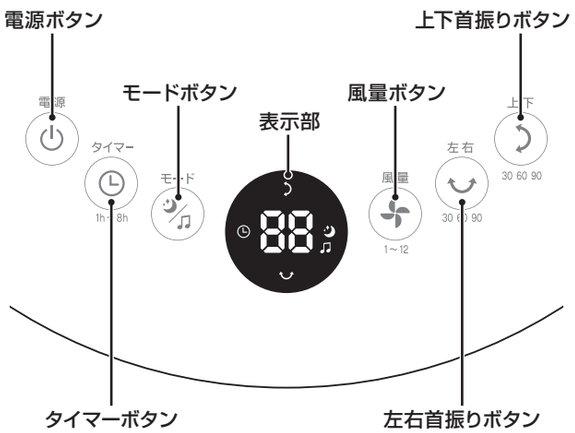
背 面



電源プラグ

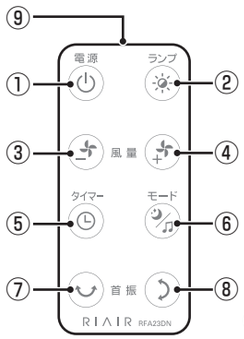
交流100Vのコンセントをご使用ください。
使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

操作部



※表示部／ランプは説明のため、すべて点灯させております。

リモコン



リチウム電池
(CR2025)
(付属品：動作確認用)

①電源ボタン　②ランプボタン
③風量(－)ボタン　④風量(＋)ボタン
⑤タイマーボタン　⑥モードボタン
⑦左右首振りボタン　⑧上下首振りボタン
⑨送信部

リモコンについて

リモコンのご使用の前に

リモコンのシートを引き抜いてください。

- 付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

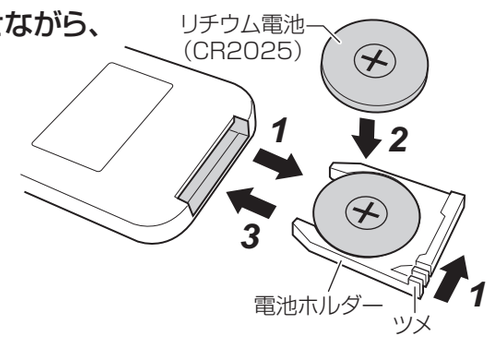
※ 操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。

リチウム電池の入れかた／交換のしかた

1 **電池ホルダーのツメを矢印の方向へ移動させながら、電池ホルダーを引き出します。**

2 **電池の極性⊕側を必ず上側にして、電池ホルダーに設置します。**

3 **電池ホルダーをはめ込みます。**



お願い

- 交換用リチウム電池は、CR2025をお買い求めください。
- 長期間リモコンを使わないときは、リモコンからリチウム電池を取り出してください。（液漏れの原因となります）
- 「使用推奨期間」を過ぎたり、使い切ったリチウム電池はリモコンに入れたままにしないでください。
- 使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って捨ててください。（捨てる際にはセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください）

⚠ 警告

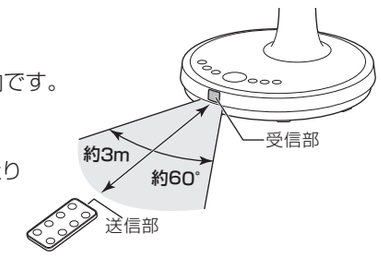
電池やリモコンは子供の手の届かないところに置く

万一、飲み込んだ場合は、直に医師にご相談ください。また、子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。

リモコンの操作について

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作します。

- リモコンで操作できる範囲は、操作部正面で約 3 m、左右に約 60° 以内です。
- 操作部に対し斜めになるほど操作できる距離は短くなります。
- 電池が消耗して動作しにくくなったら、新しい電池に交換してください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、ツメの先で押したりすると操作できないことがあります。



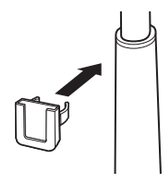
お願い

- 操作部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。
- 操作部を隠さないでください。障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。
- 扇風機に触っているときなどは、リモコンを操作しないでください。
- リモコンを落とさない、踏まない。故障の原因となります。

リモコンホルダーの取り付けかた

スタンドの上部から軽くさし込みます。

リモコンを使用しないときは、紛失を防止するためにリモコンホルダーに収納してください。



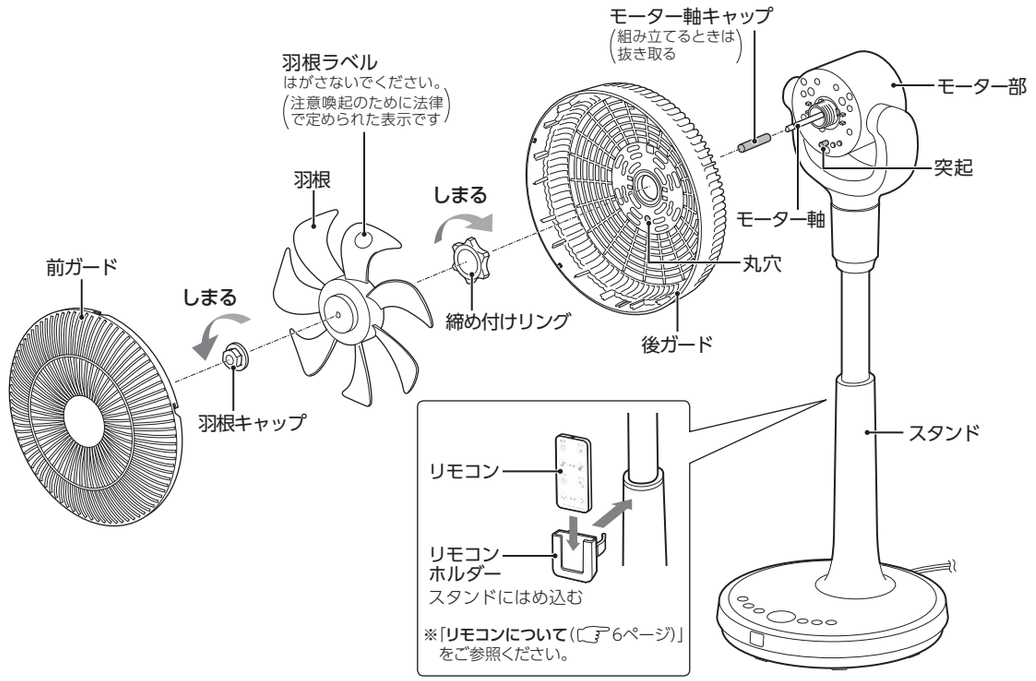
ご注意

- **リモコンホルダーを無理に下げたり、下からさし込んだりしないでください。破損するおそれがあります。**

組み立てかた

ご注意

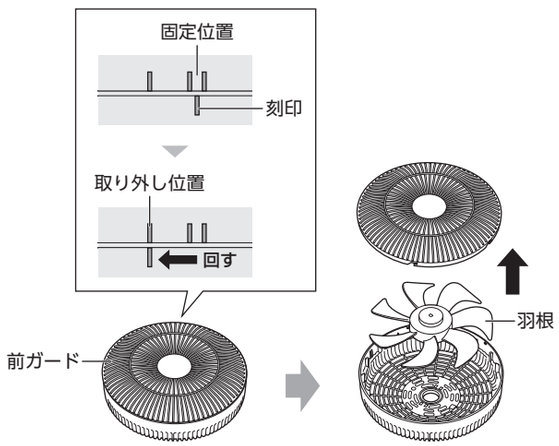
- 本製品が入っていた梱包箱・包装部品やモーター軸のキャップは、収納時に必要です。なくさないようご注意ください。
- 組み立てるときは、各部のすき間や可動部に指や手をはさまないように注意してください。
- 羽根・ガードを取り付けないで高さ調節ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出して、けがをする原因となります。
- 組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・けがの原因となります。

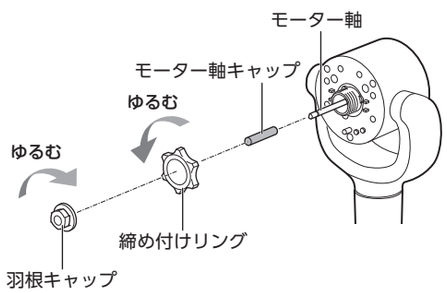


1 羽根・羽根キャップ・締め付けリングを準備する

① 前ガードを取り外し、羽根を取り出す
※ 梱包用の結束バンドはハサミなどで切断してください。

② 羽根キャップ・締め付けリングをモーター軸から取り外す
※ 羽根キャップは、左ネジ(逆ネジ)です。
※ モーター軸キャップは取り外したあと紛失しないように保管し、収納時に取り付けてください。

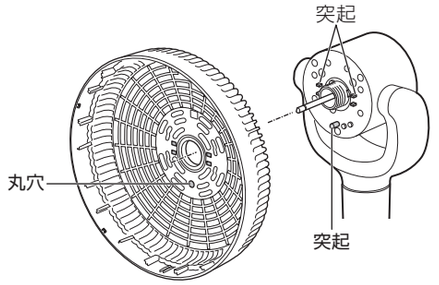


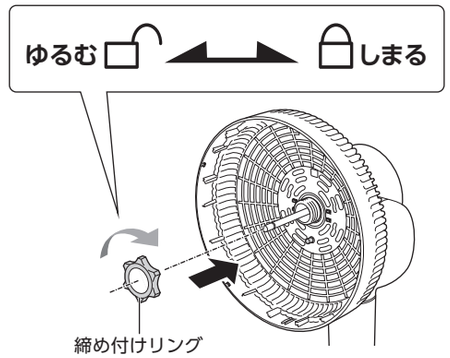


2 後ガードを取り付け、締め付けリングで固定する

① 突起を丸穴にさし込み、左右の突起(4カ所)をそれぞれはめ込む

② 締め付けリングを「🔒しまる」方向に回して固定する

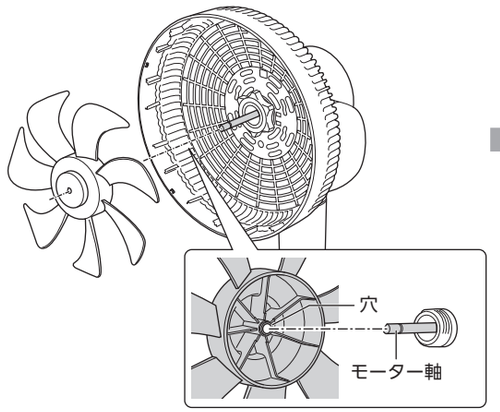


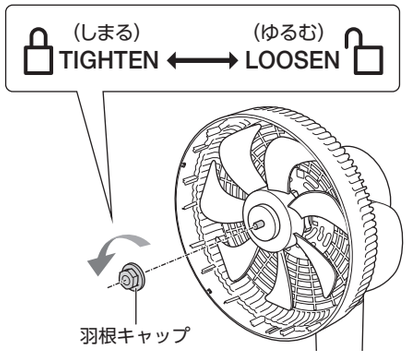


3 羽根をモーター軸にさし込み、羽根キャップで固定する

① モーター軸の形状と羽根の穴の形状を合わせ、突き当たるまで確実にさし込む

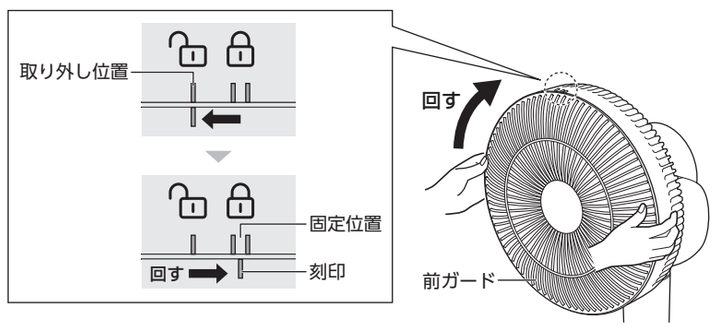
② 羽根キャップを「🔒」方向に回して固定する
※ 羽根キャップは、左ネジ(逆ネジ)です。





4 前ガードを取り付ける

① 前ガード上側の刻印を、後ガードの取り外し位置に合わせてはめ込み、固定位置まで確実に回して取り付ける



11 ページへつづく

運転の前に

ご注意

- 電源コードの結束バンドは必ず外してください。
- 電源は交流100Vのコンセントを単独で使用し、電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込んでください。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いた場合は、電源「切」の状態になりますので、始めから操作をやり直してください。
- 通電中は操作部の一部があたたかくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。
- 本製品を不安定なところに設置しないでください。

電源プラグをコンセントにさし込む

- 運転待機状態になります。

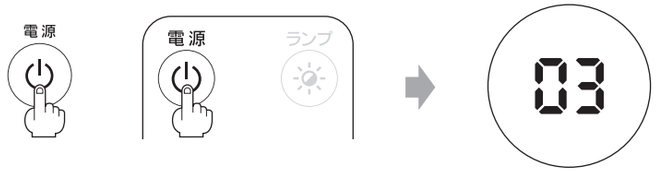
（運転待機状態）

●本体の操作部とリモコンのどちらでも操作ができます。

運転を開始／停止する

- 電源ボタンを押すたびに、運転が開始（ピッ音）／停止（ピー音）します。
- お好みの運転方法で運転してください。
- 使用後は運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※本製品は、最後の操作から24時間経過すると、自動オフ機能のはたらきにより自動で運転が停止します。



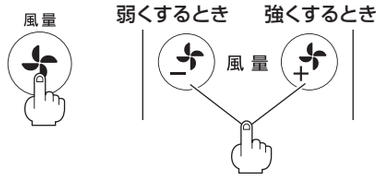
（初期風量）

メモリー機能について

本製品は、運転を開始するとメモリー機能のはたらきにより、前回の風量と首振り設定で運転が開始されます。
※運転モード・タイマー時間・表示部の明るさは記憶されません。
※電源プラグを抜くと、メモリー機能は解除されます。

風量を調節する

- 風量ボタンを押すたびに風量が切り替わり、運転中の風量が表示されます。
  - 操作部の風量ボタンを長押しすると早送りします。



風量「1」～「12」の範囲で切り替わります。

01 ⇔ 02 ⇔ 03 … 12

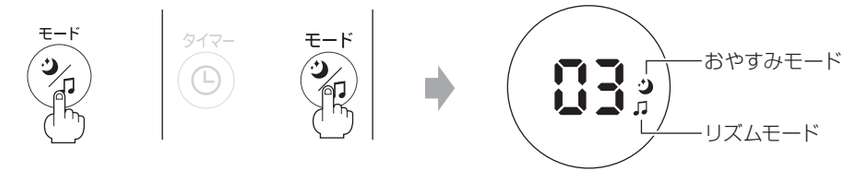
（最小風量）　（初期風量）　（最大風量）

※操作部の風量ボタンでは、風量「12」まで増え続けたあと風量「1」に切り替わります。

運転モードを変更する

- モードボタンを押すたびに“ピッ”と鳴り、「連続運転モード」➡「リズムモード」➡「おやすみモード」➡「連続運転モード」…と運転モードが切り替わります。
  - 表示部に運転中の運転モード表示が表示されます。

※運転モード表示が消灯すると連続運転モードで運転します。



連続運転モード

設定された風量で、連続運転をします。お好みの風量に設定して運転してください。
（9ページ参照）
※連続運転モードでは、運転モード表示は表示されません。

リズムモード

初期風量、または設定された風量に応じて風量に変化をつけ、リズミカルな風で運転します。
※風量「01」以外でご使用ください。

おやすみモード

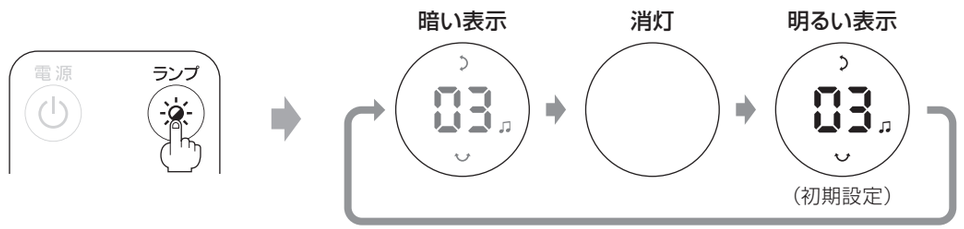
設定された風量で運転し、30 分経過するたびに風量を 1 段階ずつ下げて運転します。
※風量が「01」になると、風量「1」の状態で運転を継続します。

※風量「4」でおやすみ運転モードを開始した場合

表示部の明るさをリモコンで調節する

- 運転中または入タイマー設定中にリモコンのランプボタンを押すと、表示部の明るさを3段階で調節できます。
  - ランプボタンを押すたびに、明るさが切り替わります。

※消灯時にボタン操作すると、ランプ「明るい表示」に戻ります。
（消灯時に運転停止するときは、電源ボタンを2回押してください）



（初期設定）

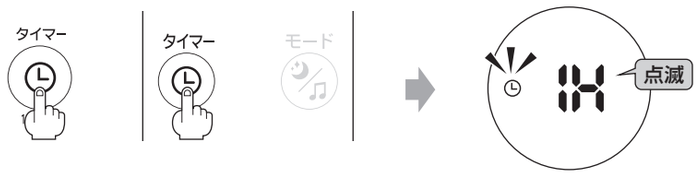
13 ページへつづく

切タイマー運転のしかた

● 切タイマー運転をすると、設定した時間が経過後、自動で運転が停止します。
※切タイマーを設定後、停電したり、電源プラグを抜いた場合は設定が解除されます。始めから設定をやり直してください。

1 運転中にタイマーボタンを押す

• 表示部に「1H（切タイマー時間）」が点滅表示され、「🕒」が点灯します。

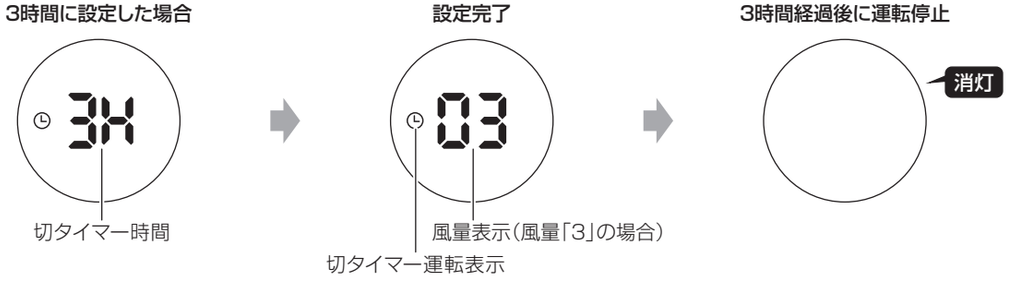


2 タイマーボタンを押し、運転停止までの時間（切タイマー時間）を設定する

• 押すたびに1時間単位で切り替わり、1〜8時間の範囲で設定できます。
• 切タイマー時間が点滅中（5秒以内）に設定してください。

3 切タイマー時間設定完了

• 風量表示に切り替わると設定が完了します。
• 設定完了後にタイマーボタン押すと、運転停止までの目安時間が表示されます。
• 設定完了後に切タイマー時間を変更するときは、タイマーボタンを押して変更してください。
• 切タイマー設定を解除するときは、切タイマー時間を「0H」に設定するか、電源ボタンで運転を停止➡開始してください。



入タイマー運転のしかた

● 入タイマー運転をすると、設定した時間が経過後、自動で運転が開始されます。
※入タイマー運転と切タイマー運転は、同時に設定できません。
※入タイマー運転開始後、24時間経過すると自動オフ機能のはたらきにより自動で運転が停止します。
※入タイマーを設定後、停電したり、電源プラグを抜いた場合は設定が解除されます。始めから設定をやり直してください。

ご注意

● 子供やペットのいるお部屋で入タイマー運転をするときは、十分注意してご使用ください。

1 運転停止中にタイマーボタンを押す

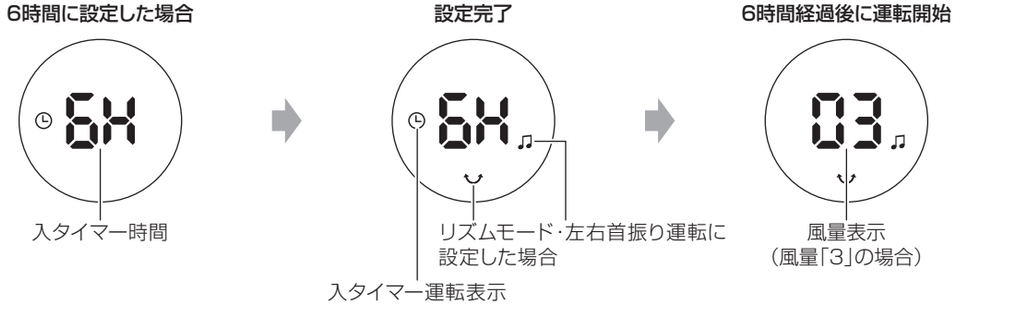
• 表示部に「1H（入タイマー時間）」が表示され、「🕒」が点灯します。

2 タイマーボタンを押し、運転開始までの時間（入タイマー時間）を設定する

• 押すたびに1時間単位で切り替わり、1〜8時間の範囲で設定できます。

3 入タイマー時間設定完了

• 設定完了後は、運転開始までの目安時間が表示されます。
• 設定完了後に入タイマー時間を変更するときは、タイマーボタンを押して変更してください。
• 入タイマー設定を解除するときは、入タイマー時間を「0H」に設定するか、電源ボタンで運転を開始➡停止してください。
• **入タイマー設定をすると、前回の運転方法（風量・運転モード・首振り設定）がリセットされます。入タイマー運転開始後の運転方法をお好みで設定してください。設定しない場合は、初期設定（風量「3」・運転モード「連続運転」・首振り運転「なし」）で運転が開始されます。**



使いかた

首振り運転のしかた

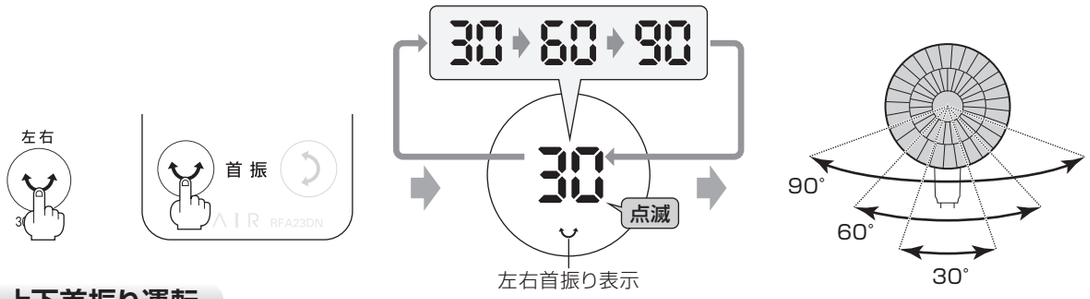
● 首振り運転をするときや風向きを調節するときは、左右首振りボタンまたは上下首振りボタンを押してください。
- 首振り運転中は表示部に左右首振り表示、または上下首振り表示が表示されます。
- 左右首振り運転と上下首振り運転を組み合わせて運転すると、より広範囲に送風できます。
- 首振り運転中に電源ボタンを押すと、首振りが自動で正面の位置まで戻ったあと停止します。

ご注意

● 風向きを調節するときは、左右首振りボタン、または上下首振りボタンを押して調節してください。モーター部を無理に手で回すと、けが・故障の原因となります。

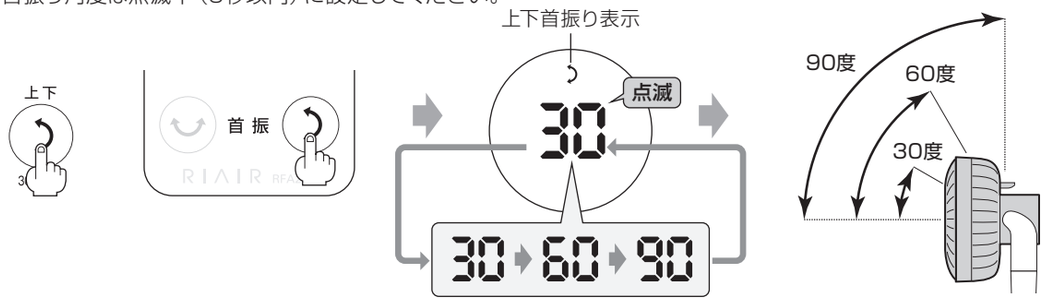
左右首振り運転

左右首振りボタンを押すたびに“ピー”と鳴り、30°➡60°➡90°➡首振り停止➡30°…の角度で左右首振り運転が開始／停止されます。
- 首振り角度は点滅中（5秒以内）に設定してください。



上下首振り運転

上下首振りボタンを押すたびに“ピー”と鳴り、30°➡60°➡90°➡首振り停止➡30°…の角度で上下首振り運転が開始／停止されます。
- 首振り角度は点滅中（5秒以内）に設定してください。

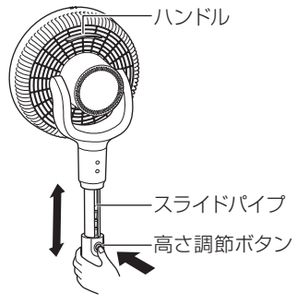


高さ調節のしかた

● 高さ調節ボタンを押しながらハンドルを持って調節してください。
下げるときは、上から押さえると下がります。

ご注意

● 調節時は可動部に指をはさまないようご注意ください。
● 運転中は高さ調節をしないでください。けが・故障の原因となります。
● 羽根・ガードを取り付けないで高さ調節ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出して、けがをする原因となります。



お手入れと収納のしかた

15ページへつづく

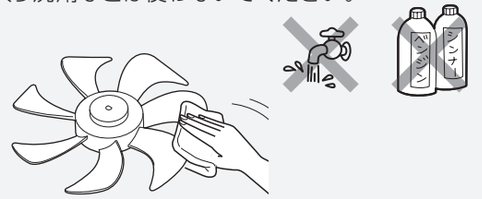
お手入れのしかた

● 羽根やモーター部にホコリが多量に付着すると、異常音・振動・モーターの過熱の原因となります。
● 定期的にガードや羽根を取り外し、お手入れを行ってください。
● お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

羽根・本体

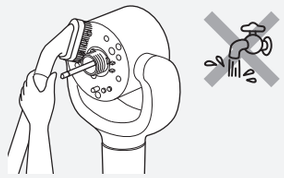
● 水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、ぬるま湯または水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭き取ってください。

※アルコール・シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。



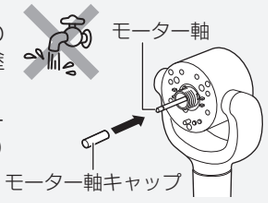
モーター部

● ホコリを掃除機で吸い取ってください。



モーター軸

● 汚れを取り、さび防止のためミシン油を薄く塗ります。
● 収納するときは、モーター軸キャップを取り付けます。



ご注意

● 高さ調節のスライドパイプを縮めたままお手入れをしないでください。
● 運転停止後は、モーター軸が熱くなっています。取り外しやお手入れは、30分程度待ってモーター部が冷えてから行ってください。

収納のしかた

収納の前には

1 ガードが正面を向いていない場合は、首振り運転を行い、ガードを正面に向ける

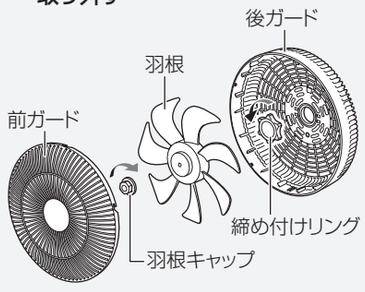
2 運転を停止し、電源プラグを抜く

分解のしかた

組み立てかたと反対の手順で分解してください。（☞7～8ページ参照）

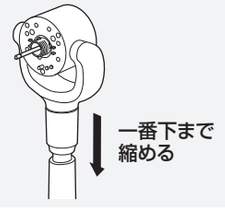
1 高さ調節ボタンを押し、スライドパイプを一番上まで伸ばしておく

2 前ガード・羽根・後ガードを取り外す



3 リモコンを取り外し、スライドパイプを一番下まで縮める

※高さ調節ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出して、けがをする原因となります。

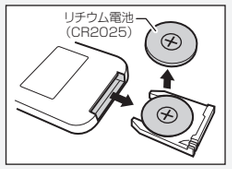


お手入れと収納のしかた

- 各部品を取り外したあとに、下記に従って収納してください。
- 収納後は、湿気の少ないところに保管してください。

リモコン

リモコンから、リチウム電池を取り出す（☞6ページ参照）

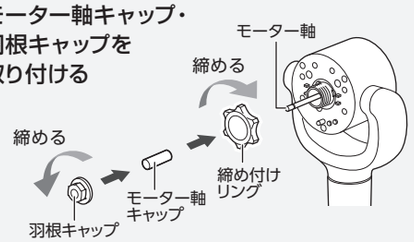


ご注意

- リチウム電池はリモコンから必ず取り出してください。
  リチウム電池の液漏れや電池の寿命が短くなる原因となります。
- リチウム電池は子供の手の届くところに置かないでください。

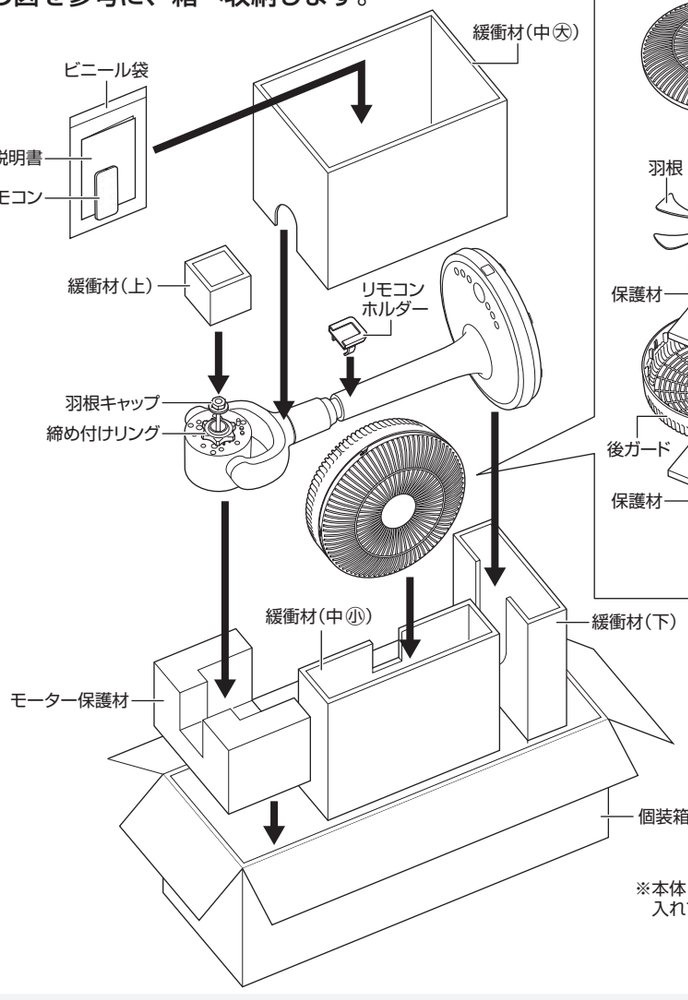
締め付けリング・モーター軸キャップ・羽根キャップ

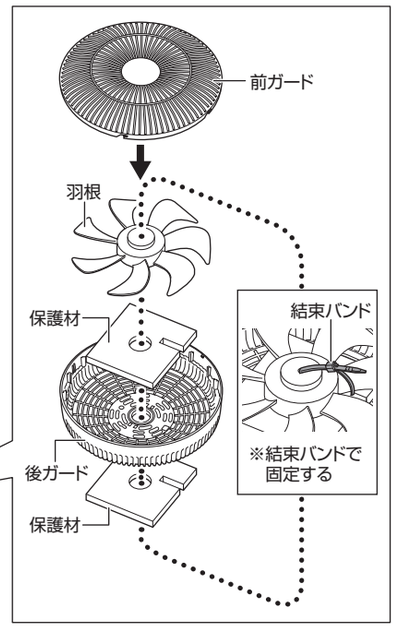
モーター軸に、締め付けリング・モーター軸キャップ・羽根キャップを取り付ける



個装箱への収納

下の図を参考に、箱へ収納します。





※本体・ガードは、それぞれビニール袋に入れてから収納してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

症　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
電源ボタンを押しても運転されない	電源プラグはコンセントに確実にさし込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実にさし込んでください。	9
リモコンで動作しない（ときどき動作しない）	距離が遠すぎませんか？	受信範囲で操作してください。	6
	電池が消耗していませんか?	電池を交換してください。	6
	電池の入れかた（⊕⊖の方向）が間違っていませんか?	電池を正しく入れ直してください。	6
	インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具など、または直射日光など、強い光が当たる場所で使用していませんか？	向きや位置を変えてください。	6
運転中の音が異常に大きい	羽根はしっかりと取り付けられていますか？	羽根をしっかりと取り付けてください。	7・8
	ガードはしっかりと取り付けられていますか？	ガードをしっかりと取り付けてください。	7・8
	羽根にゴミが付着していませんか？	羽根のお手入れをしてください。	14
リズム風や首振り運転中などの音が気になる	モーターや首振りモーター、風量が切り替わるときに運転音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
風量が変化するときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と、モーター特有の音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	–
首振りするときの動作音が気になる	首振りモーター特有の音で、「カタカタ」、「コトコト」という音が一時的に強まることがあります。	異常ではありません。	–
自動で運転停止した	切タイマーを設定しませんでしたか？	切タイマーを設定すると、設定時間経過後、自動的に運転を停止します。	11
操作部やその周囲があたたかい	ボタン操作やランプの表示は正常ですか？	異常ではありません。内部の基板の消費電力の熱量の影響です。	–
羽根・ガード・ベースなどに小さいキズがある	全数組み立てて運転確認をしているため、多少キズがつく場合があります。	異常ではありません。	–

点検後、異常がある場合は、ご自分で修理しないでお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。詳しくは、18ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

仕 様

品　　名	DCリビング扇風機		
品　　番	RFA23DN	羽根枚数	7 枚
電　　源	交流 100V	羽　根　径	23 cm
消費電力*1	周波数 50-60 Hz　18 W	質　　量	約 3.2 kg
外形寸法	幅 291 × 奥行き 291 × 高さ 884 mm （高さ調節範囲：715～884 mm）		
首振り角度	左右 自動：30°・60°・90°：上下 自動：30°・60°・90°		
コードの長さ	約 1.6 m		
付　属　品	リモコン・リモコンホルダー・リチウム電池 CR2025（動作確認用）		

＊1：風量「12」、首振り運転時の値です。
- 運転停止時の本体消費電力は約1.0 Wです。
- 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦 4 桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】6 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 標準的な使用条件　日本工業規格（JIS C9921-1）による

環境条件	電圧	AC 100 V
	周波数	50/60 Hz
	温度	30 ℃
	湿度	65 %
	設置条件	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件		本製品の最大定格で運転
想定時間	1日あたりの使用時間	8h/日
	1日使用回数	5回/日
	1年間の使用日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%
注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

点 検　長年ご使用のDCリビング扇風機の点検を！

こんな症状はありませんか	●本体が変形したり、異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常なにおいや音、振動がする。 ●ビリビリと電気を感じる。	こんなときは	**使用を中止してください。** 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにホコリやゴミがたまっている。	→	**ホコリやゴミを取り除いてください。**

修理サービスについて

（1）保証書
- この製品には、保証書がついています。
  保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
  保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

（2）修理を依頼されるとき
- 保証期間中は
  内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間
本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後8年です。

（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダホールディングス

ヤマダオリジナル商品サポートセンターや保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- ヤマダオリジナル商品サポートセンターでお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

長くご愛用いただくために